

平成24年行政事業レビューシート

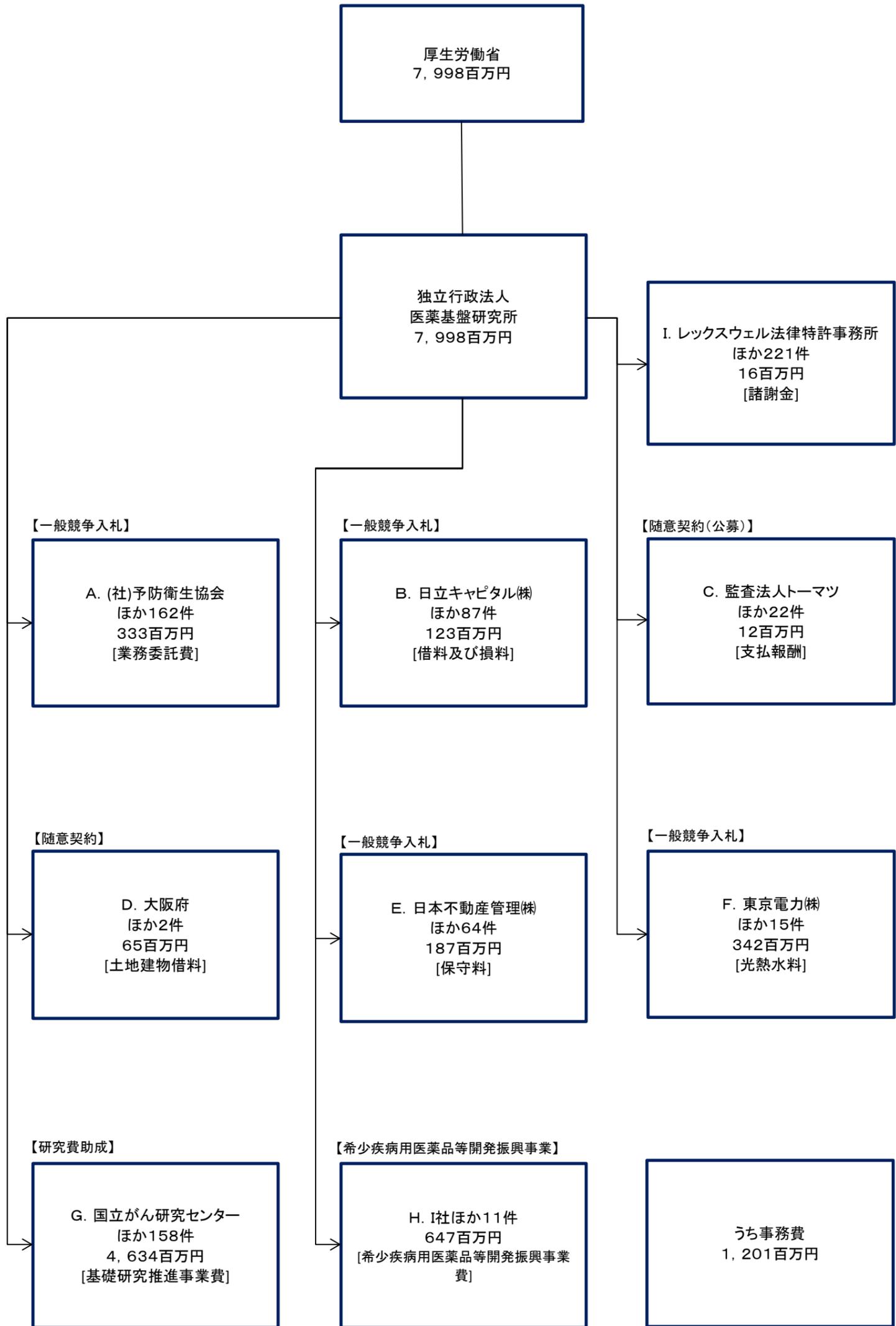
(厚生労働省)

事業名	独立行政法人医薬基盤研究所運営費交付金		担当部局庁	独立行政法人医薬基盤研究所		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成17年度		担当課室	総務部		渡部範夫	
会計区分	一般会計		施策名	「新成長戦略」、「第3期科学技術基本計画」、「革新的医薬品医療機器創設のための5カ年戦略」			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	独立行政法人通則法(平成11年法律第103号) 独立行政法人医薬基盤研究所法(平成16年法律第135号)		関係する計画、通知等	「新成長戦略」、「第3期科学技術基本計画」、「革新的医薬品医療機器創設のための5カ年戦略」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医薬品等及び薬用植物その他の生物資源の開発に資することとなる共通的な研究、民間等において行われる研究及び開発の振興等の業務を行うことにより、医薬品技術等の向上のための基盤の整備を図り、もって、国民の保健の向上を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	研究開発独立行政法人として、国の政策課題の解決に向けて組織的に研究開発に取り組むこととしており、より有効で安全な医薬品、医療機器の開発を支援する法人として、 ①医薬品等の基盤的技術研究 ②難病・疾患資源研究 ③医薬品等の研究開発振興 の3つの事業を行い、民間企業、大学等における新たな医薬品・医療機器の開発を目指した研究開発を支援している。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	11,152	9,742	7,998	7,335	9,997
		補正予算	—	—	—	—	—
		繰越し等	—	—	—	—	—
		計	11,152	9,742	7,998	7,335	9,997
	執行額	11,152	9,742	7,998	—	—	
執行率(%)	100	100	100	—	—		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	研究開発型独法であることから、事業の実施の成果を数値として表わすことはできない。		成果実績	—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	研究開発型独法であることから、事業の活動内容を数値として表わすことはできない。		活動実績(当初見込み)	—	—	—	—
			—	—	—	—	
単位当たりコスト	— (円/)		算出根拠	—			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	人件費	702	710	新規要求による増3,107百万円(創薬支援ネットワーク事業)			
	運営費	966	947	新規要求による増300百万円(希少疾病用医薬品等の開発支援)			
	業務委託費	199	196	効率化による減△745百万円			
	事業費	495	480				
	設備整備費	161	159				
	研究開発振興事業費	4,612	3,898				
	希少疾病用医薬品等の開発支援	200	500				
	創薬支援ネットワーク事業	0	3,107				
計(百万円)	7,335	9,997					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	より有効で安全な医薬品、医療機器の研究開発を支援するため、優先度の高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	国の政策課題の解決に向けて実施している事業である。
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	－
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	随意契約は公募による企画競争のほか土地借料など契約の相手方が特定されるものとの契約となっている。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	－
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	妥当である。
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	合理的に行われている。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	事業の適切な遂行について、必要な経費に限定されている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	実効性の高いものとなっている。
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	－
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	－
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	－
	－	※類似事業名とその所管部局・府省名	－
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	活用されている。
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品等の開発を支援する研究開発独立法人の運営に必要な交付金であり、国が交付金を予算措置する必要がある。 ・法人の支出先は、一般競争入札や公募による企画競争等が行われて、競争性が確保されている。 ・希少疾病用医薬品等開発については、厚生労働大臣が特定した者に対する開発助成金となっている。 		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>本事業は、独立行政法人医薬基盤研究所における医薬品等及び薬用植物その他の生物資源の開発に資する研究等に必要な経費であるが、執行状況及び事業計画等の見直しを行い、必要な予算計上とすること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>既定経費については、事業仕分けの結果を踏まえた事業の縮減等実施した。</p>		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)



A.(社)予防衛生協会			E.日本不動産管理(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
業務委託費	医科学研究用霊長類繁殖育成等委託業務	114	保守料	施設保守管理業務(霊長類)	48
業務委託費	医科学研究用霊長類研究支援業務	6	保守料	電気・空調・衛生設備維持管理(薬用筑波)	16
			修繕費	消防用設備不具合箇所修理	1
計		120	計		65
B.日立キャピタル(株)			F.東京電力(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
借料及び損料	超高磁場デジタルNMR装置リース	73	光熱水料	霊長類医科学研究センター 電気料	104
借料及び損料	超高速液体クロマトグラフ質量分析システムリース	6	光熱水料	薬用植物資源研究センター 筑波研究部 電気料	27
借料及び損料	複写機賃貸借	3			
計		82	計		131
C.有限責任監査法人トーマツ			G.国立がん研究センター		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
支払報酬	会計監査人監査契約 第7期	5	消耗品	委託研究に係る費用	345
支払報酬	会計監査人監査契約 第6期	3	雑役務費	委託研究に係る費用	146
支払報酬	消費税申告書の作成及び申告代理	1	人件費	委託研究に係る費用	119
			備品費	委託研究に係る費用	98
			間接経費	委託研究に係る費用	81
			借料及び損料	委託研究に係る費用	35
			旅費	委託研究に係る費用	5
			印刷製本費	委託研究に係る費用	1
計		9	計		830
D.大阪府			H.A社		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
土地建物借料	土地借料	47	委託料	臨床試験等委託費	116
計		47	計		116
			I.レックスウェル法律特許事務所		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
			諸謝金	特許謝金等	2
			計		2

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社) 予防衛生協会	医科学研究用霊長類繁殖育成等委託業務(霊長類)	114	1	99
2	(株) エーテック	験動物飼育管理業務	46	1	96.6
3	シーティーシー・ラボラトリーシステムズ(株)	研究ネットワークシステム運用支援業務	19	2	94.9
4	近鉄ビルサービス(株)	庁舎等警備業務	17	9	62.3
5	アーバン環境事業協同組合	廃棄物処理施設維持管理業務(霊長類)	11	2	82.3
6	(株) ジェネティックラボ	ラット肝臓のサイトカインプロファイル解析	11	3	51.9
7	(株) 千代田テクノル	放射線管理業務	9	1	84.7
8	八洲薬品(株)	ラット肝臓及び血漿の糖鎖プロファイリング解析	8	3	86
9	(株) ダイナコム	データベースシステム機能拡張業務	6	1	84.2
10	(株) ダイナコム	データベースシステム機能拡張業務	4	2	75.7

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日立キャピタル(株)	超高磁場デジタルNMR装置リース	73	—	—
2	オリックス・レンテック(株)	多光子励起レーザー走査型顕微鏡システム	34	—	—
3	日立キャピタル(株)	超高速液体クロマトグラフ質量分析計システム	6	—	—
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					